## 東京都フリースクール等支援事業補助金\_子供の体験活動費(専門家招へい経費計算書)

※「専門家招へい経費」申請の場合は、招へいする専門家の概要や経歴が分かるものを添付してください。支援対象施設内で実施する活動で申請できる経費は「専門家招へい経費」のみです。

※「専門家招へい経費」の補助限度額は、1名につき1日当たり5,000円(交通費を含む)まで、補助対象期間が10月1日~3月31日の場合は6回、4月1日~3月31日の場合は12回が上限です。以下の色のついていないセルに、必要な数値を入力してください。 ※同日に実施する体験活動で、単価の異なる専門家を複数名招へいする場合は、単価ごとに1行に記載してください。

※「専門家招へい経費」は、外部の専門家を招へいする場合に対象となります。雇用関係にあるスタッフや、代表者・役員の三親等以内の親族は対象となりませんのでご注意ください。

支援対象施設名称

○○フリースクール

法人名ではなく、フリースクール等施設名を 記入してください。

一人1日当たり 補助限度額

5,000

象です。スタッフとして同行する専門家(看護師など)は

体験活動の実施内容に必要な技能や経歴を持つ専門家が対

対象になりませんのでご注意ください。

単位:円

活動場所区分	体験活動名	活動の目的・ねらい	活動の内容	招へいする専門家名・依頼する内容等		実施予定時期	1日当たり招へい する専門家の人数 (A)		一人当たり経費×補助率 1/2 (C)=(B÷A)×1/2	1日当たり交付申請額 (D)=(Cと5000円のうち 少ない額)×(A)	実施回数(E)	交付申請額計 (D×E)
施設外			高尾山でガイドとともに山歩きをし、自然観察を 行う。屋外で昼食をともにし、仲間との関わりを 深める。	○○自然ガイドに高尾山登山中の自然ガイドを依頼		10月中旬~下旬	2	35,000	8,750	10,000	1	10,000
施設外			天候により外遊びが難しい冬季に、インストラクターと一緒にゲーム感覚で体を動かし、運動の楽しさと仲間同士のコミュニケーションを図る。	ゲームで体を動かす運動の指導を、○○インスト ラクターに依頼		12、1、2月第 3水曜日	2	8,000	2,000	4,000	3	12,000
施設内	調理実習	準備から調理、実食まで を子供主体で行うことで 達成感を養う。	実際の調理までを行う。アレルギーがある子供へ	東京太郎:栄養士。アレルギー対応の指導、食 育・衛生等の指導を依頼		11、12月の第 1月曜日	1	10,000	5,000	5,000	2	10,000
施設内	0000	0000	0000	東京花子:〇〇大学教授。子供と一緒に実施する 〇〇に関する体験活動の講師・指導を依頼。		2026年1月	1	72,000	36,000	5,000	1	5,000
施設内	0000	0000			学助教授。東京花子教授が実施に実施する○○に関する体験活補助を依頼。		1	48,000	24,000	5,000	1	5,000
	※行を追加する場合は、先頭行と最終行の中間に挿入してください。								実施回数合計		8	
		動費(専門家招へい経費)」欄に入力してください。							専門家招へい経費の合計		42,000	